

広野

Obihiro City Hirono Elementary School

学校だより NO. 16

令和3年 9月28日

帯広市立広野小学校

文責 校長 新川 和範



作品や自由研究への取り組み



今年は、夏休みが27日間あったこともあり、2年ぶりにすべての学年で作品もしくは自由研究の課題が出されました。この作品もしくは自由研究の取組は、長い休みの中で、自ら計画的にじっくり取り組むことや今まで学習してきたことをもとに発展した内容に取り組むことをねらいとしています。

上記のねらい通り、全員が自ら取り組んだ作品や自由研究を持ってきていました。

このような状況下ですので、全校規模の発表会を開くことはできませんでしたが、それぞれの学級で発表する、また学級通信で紹介する、さらには廊下に掲示し、時間がある時にお互いの作品を鑑賞し合うような取組を行いました。

作品や自由研究制作時には、保護者の皆様もアドバイスやお手伝いしていただいたことと思います。ご理解、ご協力、本当にありがとうございました。



校内授業研修（あおぞら学級）



9月13日(月)に、指導主事の方々や中学校の先生方をお招きし、あおぞら学級の校内授業研修を行いました。今年度、本校では、国語科を研究教科とし、「文章の内容を正しく読み取ることができる児童」、「自分の考えを伝え、仲間の考えの聞き取ることができる児童」の育成を進めてまいりました。



あおぞら学級では、「どうぶつ園のじゅうい」という教材の文章から、時間の順序や仕事の内容を読み取り、仲間と交流しながら内容をまとめていくという授業を行いました。



児童は、いつもとは異なる雰囲気の中で、一生懸命に宮村先生の話を聞き、クロームブックを活用しながら進んで学習に取り組んでいました。

今回で、全学級の授業研修が終了しましたが、引き続き、研修の成果と課題を踏まえた、児童の学力向上に結びつく授業改善を進め、令和4年度の研究につなげてまいります。



出前授業「高齢者福祉授業」



9月14日(火)に、高齢の方や体の不自由な方の動作を体験し、自分なりに理解して、その後の自身の行動に生かす「高齢者福祉授業」に、5、6年生が取り組みました。今回、帯広市社会福祉協議会の米森様をはじめ、3名の方に講師としてご来校いただきました。5、6年生のみなさんは、実際に車いすを操作したり、車いすに乗ったり、器具を装着し、視界が狭まっている様子や体が動かさづらい様子を体験したりすることを通じて、改めて福祉について考えていました。





後期児童会選挙を行いました



9月22日(水)に、後期のリーダーを決める児童会立会演説会ならびに児童会選挙を行いました。

緊急事態宣言期間であり、一堂に会する活動は難しい状況であることから、今回は、①Webにて立会演説会の様子を各学級にLIVE配信する、②投票方法について各クラスの選挙管理委員が説明する、③廊下に設けた投票箱に、学級ごとに時間差で投票用紙を入れる、という方法で進めました。

各学級をWebで結ぶのは、初めての取組であったこともあり、不具合も想定されましたが、立候補者の声もよく聞こえた、大変良好な立会演説会のLIVE配信となりました。児童のみなさんは、しっかり演説の内容を聞き取り、学校生活がより良く、より楽しくなると思われるリーダーに投票していました。

今回も当選した人がいる反面、惜しくも当選できなかった人もいます。しかし、立候補したという経験は、大変貴重な経験であり、必ず将来役に立つと考えています。この経験をもとに、当選した人はもちろんのこと、当選できなかった人も、児童会のリーダーとして、引き続き児童のみなさんをまとめていってほしいと考えています。最後になりましたが、選挙管理委員のみなさん、ありがとうございました。



フラワークリーン週間



“協力し合ってきれいにしよう”を合い言葉に、1, 2年生は9月13日(月)、3, 4年生は15日(水)、5, 6年生は17日(金)のそれぞれプレイタイムに、ハッピースクール委員会主催の花壇整備を行いました。フラワークリーン週間は、今年度3回目ということもあり、どの学年のみなさんも、短時間の中、てきぱきと取り組んでいる姿が大変印象的でした。



手を入れることにより、花壇の花々はどんどん元気に成長し、長い期間きれいな姿を見せてくれます。今年度も、本校の花壇は大変素晴らしい状態で維持できていると思います。環境整備時に、花壇整備を行っていただきましたPTAの皆様、本当にありがとうございました。



ほっこりポカポカタイム



普段から、お互いにほっこりぽかぽか言葉を使うことを目指した、児童会事務局主催の「ほっこりポカポカタイム」を、低、中、高学年の3日間に分かれて行いました。これは、校内に隠されている短冊状のほっこりぽかぽか言葉を探しだし、掲示物を完成させるという企画です。22日は、1, 2年生が一生涯懸命に探し出し、見つけた短冊を使って、児童会役員が掲示物を作成しました。



ほっこりぽかぽか言葉は、お互いを認め合い自己有用感を高める言葉であり、このような取組を児童会が中心となって行うことは、大変有意義であると感じました。

これからも、どんどんお互いを認め合い、自己有用感を高めていってほしいと考えています。

お願い



本校は、継続して感染予防と感染拡大予防に努めつつ、教育活動を継続しております。

ご家庭におかれましても、同居されるご家族に発熱の有無にかかわらず風邪症状等が見られる方や、濃厚接触者もしくはその疑いのある方、PCR検査を受診される方がいらっしゃる場合、また児童自身の体調が万全でない場合は、ご連絡の上、お子さんをお休みさせていただきますよう、ご理解、ご協力をお願いいたします。

また、PCR検査を受けられる場合や濃厚接触者もしくはその疑いのある場合には、お子さんが出席、参加なさっている施設(学童や習い事等)へも、それぞれ、ご連絡なさいますようお願いいたします。

以上、繰り返しのお願いとなり大変恐縮ですが、ご理解、ご協力くださいますよう、よろしくお願いいたします。何かご不明な点等ございましたら、広野小学校までご連絡ください。